

訪問リハビリテーション

訪問リハビリテーション（以下、訪問リハ）は、自宅を訪問して病気やケガ、老化によって低下した身体機能の改善や維持のために行われます。国家資格を有する理学療法士や作業療法士が歩行練習や筋力トレーニング、日常生活を送るための食事動作や排泄動作、入浴動作等の訓練を行います。

退院後は在宅でも継続し



てリハビリを行っていくことが重要です。病院で出来ていたことも退院すると出来なくなったり、転倒リスクが高くなったり、ケガに繋がりがねない危険なことがかえって多くなることもあります。そこで、やすらぎの村の訪問リハでは、退院後でも安心して過ごすことができるように、出来るだけ早く自宅を訪問して、環境面の評価（自宅内外の段差や手すりの有無など）や環境設定（ベッドの高さや生活動線の確保）を行っています。

また、必要に応じてケアマ

ネージャーや福祉用具専門相談員などと連携して、新たな福祉用具の使用や段差解消、手すりを付けるなどの住宅改修の提案も行います。

さらに、ご利用者さま一人一人に関わる全ての職種（ケアマネージャー、訪問看護師、ヘルパー、リハビリ職など）と密に連携して、安全かつ安心して在宅、施設での生活が行えるように支援していきます。

訪問リハは介護保険以外に医療保険（一定の条件が必要でも）ご利用が可能です。

詳しくは当事業所までお気軽にお問い合わせください。

やすらぎの村

狭山訪問看護ステーション

作業療法士 岡昌宏